

令和5年3月1日	
所 属	広報課
所属長	堀井 美雲
電 話	06-6489-6021

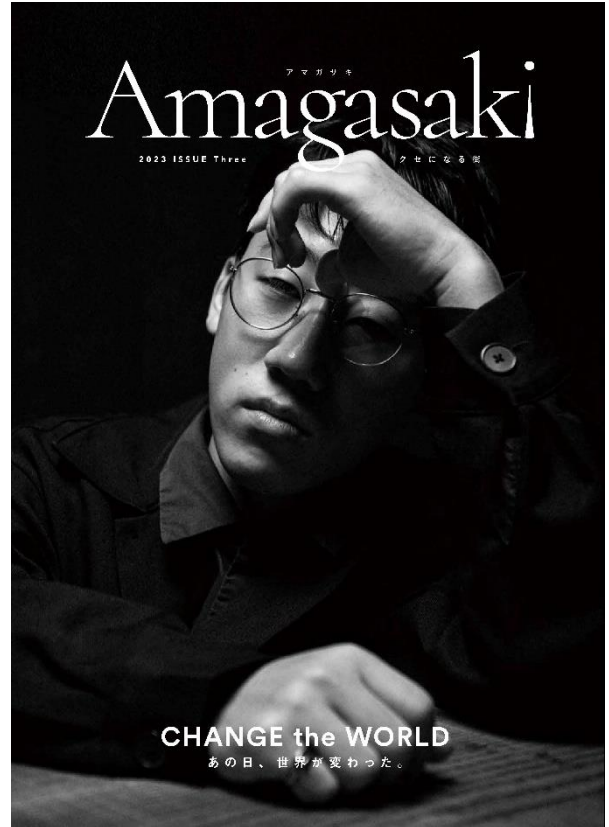
尼崎市ブランドブック第3弾を発行 令和5年3月1日から無料配布
当冊子初、全モデルを公募にて選出
尼崎で人生のターニングポイントを迎えた10組が登場

尼崎市は、「尼崎らしさ」を写真で表現した冊子「尼崎市ブランドブック」の第3弾を、令和5年3月1日から尼崎市役所で無料配布します。(阪神電鉄6駅及び市内公共施設等へも順次展開)また、阪神大阪梅田駅ではプロモーションとして、3月3日から駅構内にてB1サイズのポスター12枚の掲示を開始します。

「尼崎市ブランドブック」は、まちを「良く・美しく」切り取って見せるのではなく、さまざまな表情がある尼崎をありのまま切り取り、「尼崎らしさ」に共感し、好きになっていただくきっかけとなるツールとして発行しています。

第1弾は「クセになる街」をテーマに幅広い年代の方をモデルとした写真メインの冊子とし、第2弾は尼崎市内で活動する若者の写真とインタビュー記事を掲載しました。第3弾では尼崎の最大の魅力である「人」にさらに焦点を当てるため、写真はモノクロのポートレートとし、撮影は旧立花南生涯学習プラザの一面をスタジオとして行いました。インタビューで語られる「尼崎で人生が変わったエピソード」を通して、モデルそれぞれの「尼崎だから実現できる自分らしい暮らし」を感じていただけたと思います。

また、初の試みとしてモデルは公募し、76人の応募者の中から選ばれた10組11人が誌面に登場します。



ブランドブック第3弾の表紙

1 ブランドブック第3弾の概要

発行部数：10,000部

配布時期：令和5年3月1日から順次

配布場所：尼崎市役所、阪神電鉄6駅(大阪梅田駅、尼崎駅、甲子園駅、御影駅、神戸三宮駅、新開地駅)、市内公共施設や商業施設等へも順次展開

モデル：尼崎市在住・在勤もしくは尼崎市を拠点に活動している人 10組11人

撮影地：旧立花南生涯学習プラザほか

価格：無料

URL：<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/1001823/1002091/1024417/index.html>
(PDF版がこちらの市公式ホームページにあります)

また、Instagram(アカウント名:amagasaki_style)では、冊子に掲載できなかった写真などを随時更新していきます。

2 同冊子の一部抜粋



3 写真家 ロブ・ワルバース (rob walbers) 氏について

第1弾・第2弾に引き続き、「尼崎らしさ」をより客観的な目線でありのままに捉えていただけよう、ベルギー出身の写真家 ロブ・ワルバース氏に撮影を依頼しました。

同氏は、2010年にベルギーから来日。大阪で活動の後、現在は東京に拠点を移し、ファッション、ライブ、ポートレイトの分野で、ユニークな世界観で幅広く活動しています。

以上